

会 議 録

会議の名称	第2次甲州市総合計画 第5回審議会
開催日時	平成30年2月9日（金） 10：30～11：40
開催場所	甲州市役所 本庁舎2階 第一会議室
会長等氏名	会長 丸山正次 副会長 中村道子
出席者氏名	雨宮修、雨宮主計、雨宮亘、萱原春美、佐藤治光、志村功、 中村功、中村道子、保坂一久、丸山正次、橘田尊男、矢崎秀明、
欠席者氏名	佐藤多賀子、有賀利隆、西海達彦、
事務局	田辺市長 政策秘書課 曾根課長、古屋副主幹、飯島副主査、手塚担当
議 事	(1) 第2次甲州市総合計画（案）について ・甲州市まちづくりプラン ・パブコメ前からの修正箇所一覧
資 料	(2) 答申の内容等について ・答申書（案） (3) その他 資料1：甲州市まちづくりプラン （参考資料）第2次総合計画審議会（第5回）要点 資料2：甲州市総合計画パブコメ前からの修正箇所一覧表 資料3：用語表記の統一について 資料4：甲州市総合計画について（答申）（案）

(会議の経過)

発 言 者	発言内容・決定事項等
事務局	1 開 会 ただいまより、第2次甲州市総合計画の策定に向けた第5回審議会を開催します。 委員の変更があります。農業委員会の会長が交替されたことにより、平山委員から有賀委員に変更になります。
事務局	2 会長あいさつ 3 議事
事務局	議事の進行については、甲州市附属機関設置に関する条例に基づき、会長に議長をお願いすることとなっています。丸山会長、お願いします。
丸山会長	(1) 第2次甲州市総合計画(案)について 次第に従って、議事を進行します。「(1)第2次甲州市総合計画(案)について」から始めます。事務局より、説明をお願いします。
事務局	(事務局により、会議資料の確認) 「資料1：甲州市まちづくりプラン」、「(参考資料)第2次総合計画審議会(第5回)要点」及び「資料2：甲州市総合計画パブコメ前からの修正箇所一覧表」により、第2次甲州市総合計画(案)について、事務局より説明。
丸山会長	何かご質問はありますか。いかがでしょうか。
佐藤委員	語句の修正をお願いします。 P. 45、雇用の促進、方向性2行目、「ほとんどな」を「ほとんどない」 P. 56、現状と課題、4段落目、「求めることごと」 P. 59、介護保険サービス、主な取り組み、「居宅サービス」を「在宅」 P. 82、消防体制の充実、方向性、「市民の皆様」を「市民」 以上は、修正が必要と考えます。
事務局	内容を確認して修正します。
丸山会長	特にご意見がないようですので、2号案件に進みます。
丸山会長	(2) 答申の内容等について 「資料4：甲州市総合計画について(答申)(案)」により、答申の内容等について説明。

(会議の経過)

委員	<p>答申について承認。</p> <p>4 答申 (丸山会長より市長に答申)</p> <p>市長あいさつ</p> <p>5 懇談 (丸山会長の進行により市長との懇談)</p>
矢崎委員	<p>委員に市外の人を入れるなど、外から見た意見を聞く場も必要であると考えます。</p> <p>少子高齢化が進行する中、前向きになれ、夢が持てるようなビジョンを描いてほしいと考えます。</p>
萱原委員	<p>移住してきた方の座談会を開き、甲州市をより良くするための意見交換をするとよいと考えます。</p> <p>婚活をマスコミに引き続き応募し、ワインだけではなく、市全体を会場として、外から人を呼ぶことも必要と考えます。</p> <p>故郷に帰りたくなる年代の、甲州市出身の同窓会を開催するとよいのではないかと考えます。</p>
中村委員	<p>会議の進め方として、下位計画について明確にしておく必要があると感じました。</p> <p>他の会議の委員長や会長も、審議会のメンバーとして入る方がよいと考えます。</p> <p>計画策定では、10年先を見据えて市民がどのように考えているかを把握するとともに、10年先のビジョンを提示していくことも重要と考えます。</p> <p>計画策定では、広域的に考えていくことと、縦割り行政で会議を進めているので、会議相互に情報交換ができるようにするなど、縦割り行政を変えていくことも必要と考えます。</p>
雨宮 (亘) 委員	<p>公民館活動で、高齢の女性の方が元気であるので、活躍する場を考えていく必要があると考えています。</p> <p>地域をよくする講座が減ってきているので、出前講座を充実するなどして、強化していくことが必要と考えます。</p>
市長	<p>婚活はやっています。</p> <p>トランスイート四季島などにより、多くの人に来ていただいています。</p> <p>ワインやブドウづくりで、若い人が来ているが、畑の貸し借りが難しい状況</p>

(会議の経過)

となっております。

甲州市に住みたい人は多いが、借りられる家が少ないので、市が借りて貸し出すことも考えています。

上条集落が注目を集めているが、ワインに合った料理や泊まるホテルがないというのが現状です。ホテルはできるが、まだまだ少ないので、ホテルやコンビニなど、滞在できるための施設が必要であり、それを招致することが重要と考えています。

4 閉会

曾根課長あいさつ

以上